

小学2年 道徳 「あいさつがきらいな王さま」

・自分も元気にあいさつをして明るく生活しようとする。(実践意欲と態度)

學習展開（1時間）

- ① 挨拶についてのアンケート結果を見て、問題意識を持つ。

課題＜あいさつのよさは何かな＞

- ②「あいさつがきらいな王さま」を
読んで話し合う。

- ◎王様はどんなことに気が付いたのかな。

- ③自分を見つめ考える。

- ④ 思いをあたためる。

- ・おはようの歌を聞く。

- ・絵本「あいさつがきらいな王さま」

「あいさつ団長」を紹介しあいさつについての意識をあたためる。

指導のポイント

- ・「あいさつがきらいな王さま」の絵本が道德の資料に使われているため、絵本を紹介することで興味を持って、王様の気持ちの変化を考えたり、あいさつのよさについて確認できるようにしたりする。
- ・「あいさつ団長」を読むことで、あいさつのよさを感じ、あいさつしようとする気持ちを高めさせる。

③ あいさつをしたらずいぶんおもしろい
てすてくあいさつをともしだすにもいっは
しましあうかいいいなと思たみんなのい
かんがすてくいぶんは思てなかつたことを
いっはいいみんないまいて、すてくおもしろ
いというかんがえもあつたんだな
思て、まんといになつてみんな
だかおもしろいといふがすてくおもしろ
なかつたかめちとちいさいもすた。

⑤ わたしは、いつもあいさつをして
いるから、だぶん先生やみんなもい
い気持ちになれていると思います。
王さまはさいしょうやかにいれろと言
ってしまっただけとあいさつをすることで
うれしくなると思ったからうやから出せと
言ったと思いました。またわたしは、あ
いさつを先生やみんなにあいさつ
をしてみんなとなかよくたのし
くどうめいし、うをにぎやかにした

と思いました。あいさつはたのしい
よと思いました。あいさつは、いい
ことだと思いました。先生やよしも
だちからもあいさつをもらっていい
気もちであそぶがえるじかんにあい
さつをしてかえたりあそびをかえたい
と思いました。おごんからあい
さつをした、いと思いました。

学校図書館との関わり

- ・担任が「あいさつがきらいな王さま」の絵本があることを知り、司書に貸出を依頼した。対象の図書が絶版で購入不可、さらに、白山市内の小中学校、市立図書館ともに所蔵がなかったため、県立図書館に依頼した。図書館のネットワークのおかげで、直接県立図書館に足を運ぶことなく、資料を取り寄せることが出来た。
- ・司書から、あいさつに関連する、ほかの絵本についても担任に紹介した。